



コンクリートプラント(DASH-N225EvoⅢ130R-ITBP)/福井県

日工株式会社

平成27年3月期 第1四半期 決算説明資料

平成26年4月1日～平成26年6月30日





平成27年3月期 第1四半期 決算説明資料

- ▶ P.3…平成27年3月期 第1四半期 決算実績サマリー
- ▶ P.4…売上高と営業利益の推移
- ▶ P.5…セグメント別 売上高・営業利益
- ▶ P.6-9…連結業績の詳細
- ▶ P.10…【連結】 経常利益 増減要因分析
- ▶ P.11…【連結】 財政状態の分析
- ▶ P.12…株主還元配当金
- ▶ P.13…平成27年3月期 通期業績予想
- ▶ P.14… // セグメント別業績予想
- ▶ P.15…海外事業の現況
- ▶ P.16…連結子会社の現況



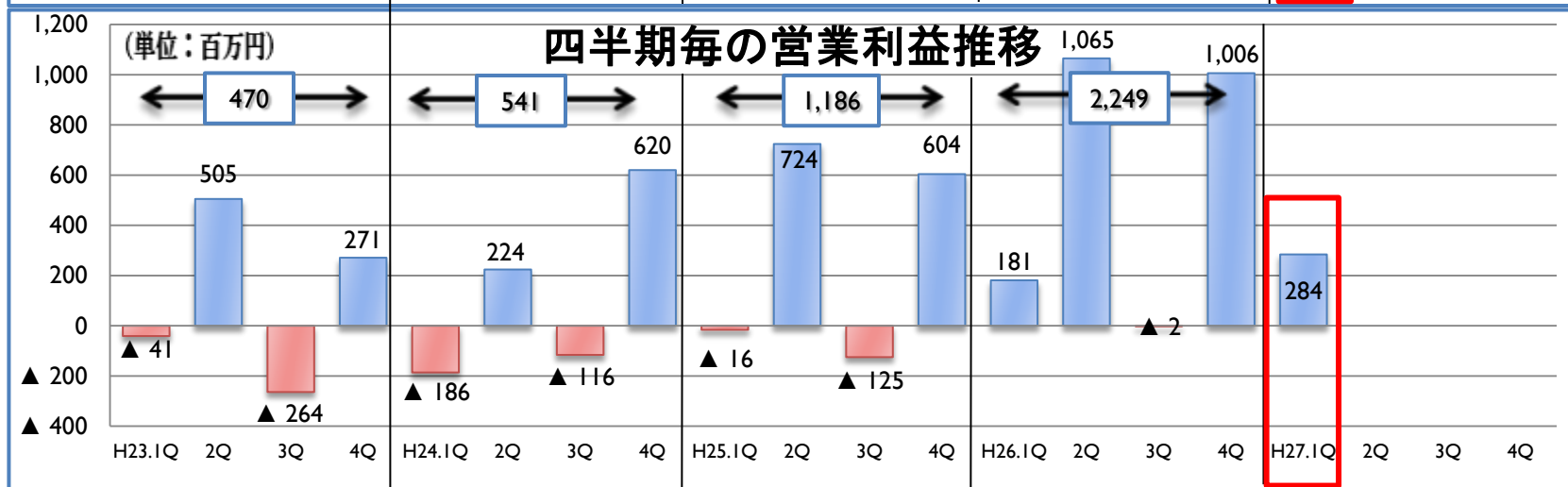
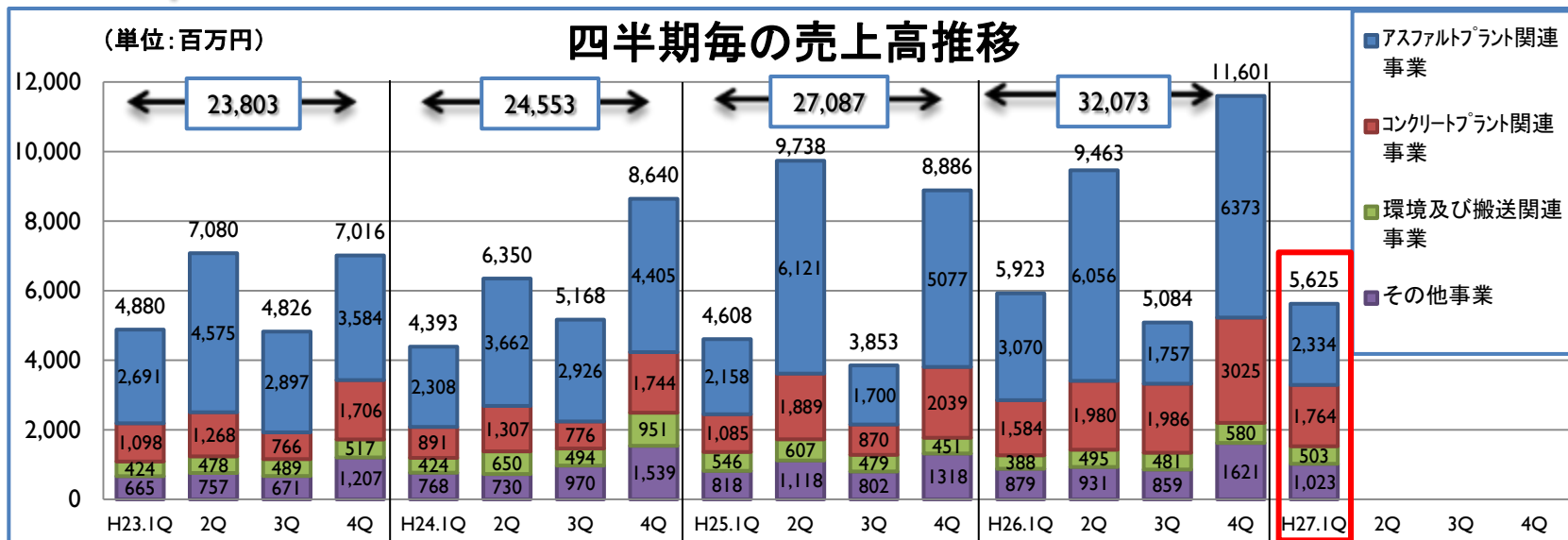
コンクリートプラント(DASH-N225EvoⅢ 130R-ITBP)/福井県

平成27年3月期 第1四半期 決算実績サマリー

(百万円)	平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	前期比	26年3月期 通期実績	27年3月期 通期予想
売上高	5,923	5,625	▲ 297 (▲ 5.0%)	32,073	32,000
営業利益	181	284	+103 (+56.9%)	2,249	1,900
経常利益	248	237	▲ 10 (▲ 4.2%)	1,982	1,700
四半期純利益	64	101	+37 (+57.8%)	888	1,100







平成27年3月期 第1四半期 売上高と営業利益の推移



平成27年3月期 第1四半期 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	第1四半期			第1四半期		
	25/4~25/6	26/4~26/6	前期比	25/4~26/6	26/4~26/6	前期比
 アスファルトプラント 関連事業	3,070	2,334	▲736 (▲ 24.0%)	285	197	▲88 (▲ 31.0%)
 コンクリートプラント 関連事業	1,584	1,764	+180 (+11.4%)	86	203	+116 (+134.3%)
 環境及び搬送 関連事業	388	503	+114 (+29.5%)	37	84	+46 (+122.9%)
 その他事業	879	1,023	+143 (+16.4%)	25	63	+37 (+151.2%)
全社費用	-	-	-	▲ 254	▲ 263	-
合計	5,923	5,625	▲297 (▲ 5.0%)	181	284	+103 (+56.9%)

アスファルトプラント関連事業

●セグメントの概要

アスファルトプラントの製造・販売。販売先は主に国内の
大手道路会社、及び海外各地区道路会社等。
アスファルトプラントのメンテナンスサービス。



【アスファルトプラント/東京都】

最高水準の省エネルギー・環境対策技術の採用に加えて、
立体構造により従来比40%もの省スペース化を実現した最新鋭の都市型アスファルトプラントです。



【アスファルトプラント/東京都】

排熱再利用可能バーナ等の採用により、周辺環境に最大限配慮した省エネルギー型の最新鋭アスファルトプラントです。

●販売及びメンテナンスサービスが減少

国内市場は大型案件の納期遅れ等により、製品販売・メンテナンス工事共に減少。海外市場も日本からの製品輸出が減少。

(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	前期比
売上高	3,070	2,334	▲736 (▲24.0%)
構成比率	51.8%	41.5%	▲10.3%
営業利益	285	197	▲88 (▲31.0%)
営業利益率	9.3%	8.4%	▲0.8%

コンクリートプラント関連事業

●セグメントの概要

コンクリートプラント及びコンクリートポンプ車の製造販売。販売先は主に国内の生コン工場。コンクリートプラントのメンテナンスサービス。



【コンクリートプラント
/富山県富山市】

製品品質アップ、環境にも配慮し新設した「DASH-200Nミキサ」搭載のプレキャストコンクリート製品プラントです。



DASH-200Nミキサ

【コンクリートプラント
/愛知県小牧市】

当社最新型ミキサ「DASH-Hyper」搭載プラントです。



●製品販売が伸長

昨年からの震災復興需要、全国的に生コンクリートの市況回復が継続した事によりユーザーの設備投資が活発化し製品販売が伸長。

(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	前期比
売上高	1,584	1,764	+180 (+11.4%)
構成比率	26.7%	31.4%	+4.6%
営業利益	86	203	+116 (+134.3%)
営業利益率	5.4%	11.5%	+6.1%



NIKKO Group

連結業績の詳細

環境及び搬送関連事業

●セグメントの概要

ベルトコンベヤの製造・販売。空き缶・ペットボトル選別装置等の環境関連製品の製造・販売。

●搬送製品販売が伸長

主力搬送製品のポータブルコンベヤが土木及び建設関連の事業、各業界でのリサイクル関連設備が継続しており売上が伸長。

(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	前期比
売上高	388	503	+114 (+29.5%)
構成比率	6.6%	8.9%	+2.4%
営業利益	37	84	+46 (+122.9%)
営業利益率	9.5%	16.7%	+7.2%

【固形燃料燃焼システム】

本バイオマス固形燃料燃焼システムを東北エリアに市場投入することにより、東北大震災で発生した甚大な震災がれきを固形のバイオマス燃料として利用することで震災廃棄物問題の解決だけでなく、アスファルト合材を製造し道路の復旧復興にも貢献する事ができました。

【廃石膏加熱リサイクルシステム】

本装置は、分別粉碎された石膏(二水石膏)を加熱処理し、水硬性のある半水石膏に転化させるシステムです。
半水石膏は土壌改良材としてのリサイクル用途が期待されています。





NIKKO Group

連結業績の詳細 その他事業

●セグメントの概要

仮設機材、ショベル等土農工具、水門、破碎機等の製造・販売。



【傾斜用安全昇降システム】

連結子会社 日工セック㈱

アルミ自在階段「ラク2タラップ」は、災害復旧事業の工事用通路、津波対策避難通路など、安全機材として、全国で採用されております。又H26年度国土交通省新技術システム、NETISの「推奨技術」に選定されました。



【タウンガードシリーズ】

連結子会社 日エマシナリー㈱

軽量のアルミ製防水パネルを採用した緊急時にも素早く設置可能な脱着式防水板です。既設の建物でも施工可能な製品であることから、東京駅・新宿駅前のオフィスビル、大阪梅田の百貨店など身近な場所で導入されています。

●水門関係製品の販売が伸長

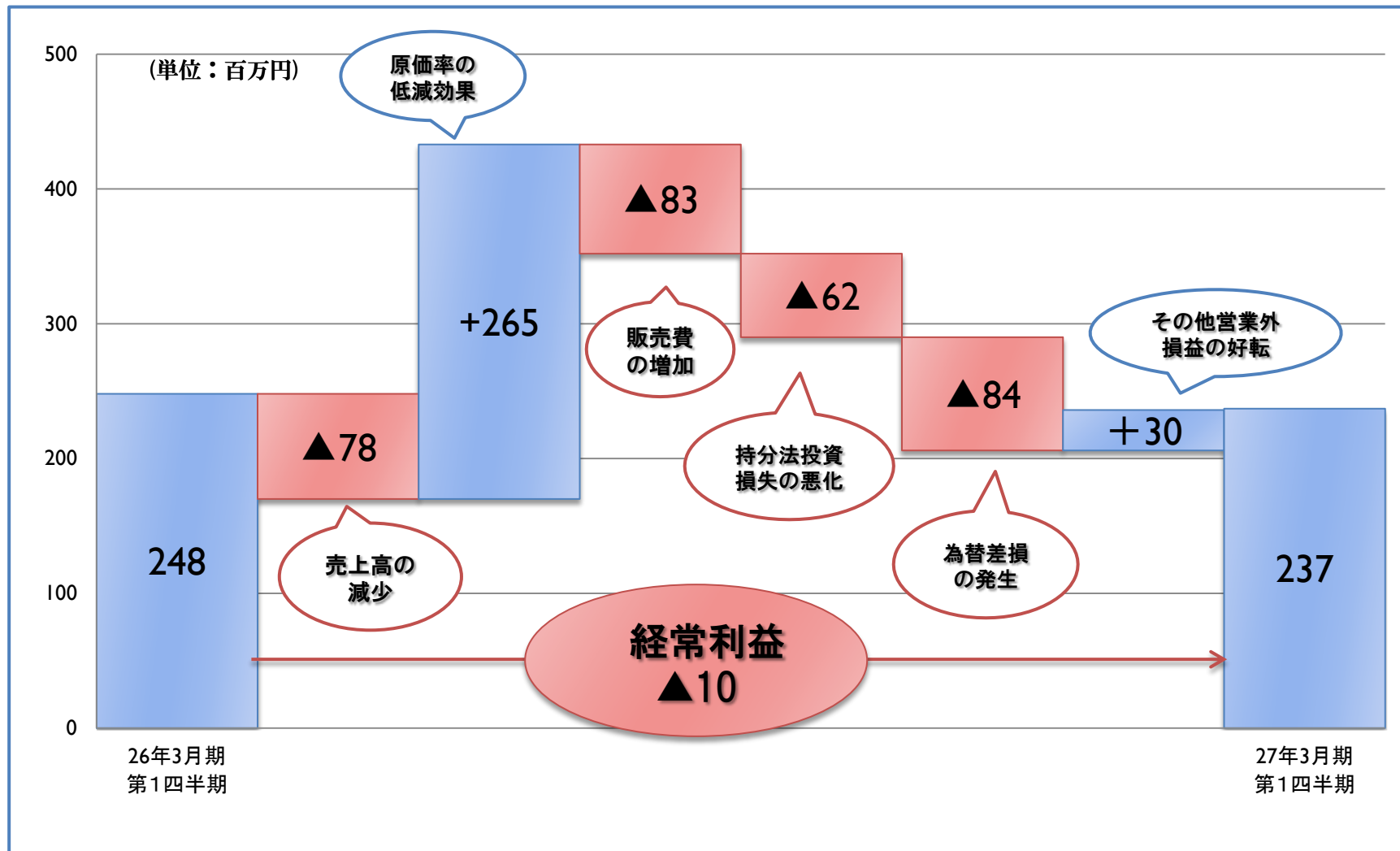
破碎機・ショベル等土農工具製品については堅調に推移。水門関係製品については関東・関西圏からの受注が増加し、売上が伸長。

(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	前期比
売上高	879	1,023	+143 (+16.4%)
構成比率	14.9%	18.2%	+3.3%
営業利益	25	63	+37 (+151.2%)
営業利益率	2.8%	6.2%	+3.3%



平成27年3月期 第1四半期 【連結】経常利益 増減要因分析





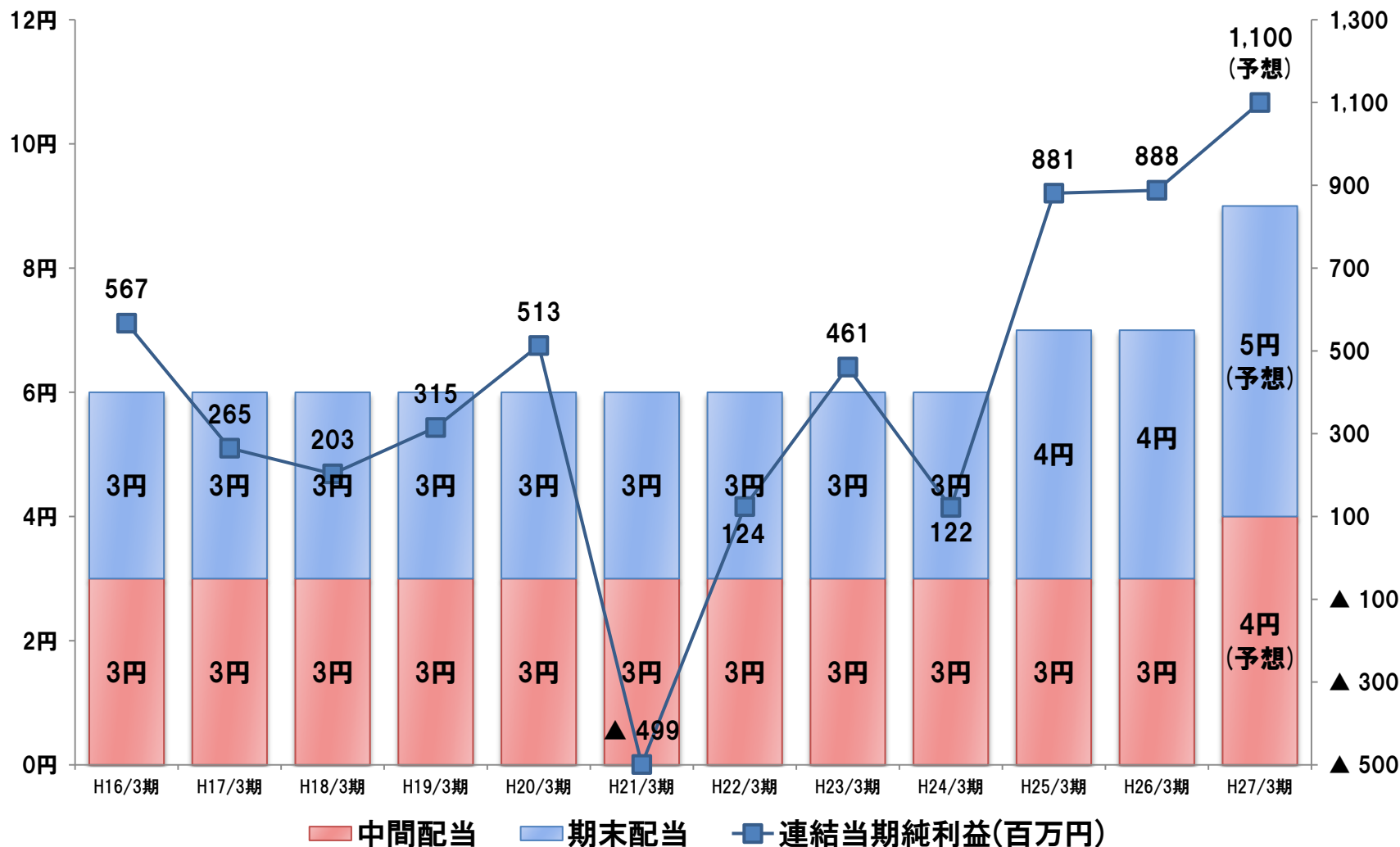
平成27年3月期 第1四半期 【連結】財政状態の分析

(単位:百万円)

連結貸借対照表		平成26年3月期 期末	平成27年3月期 第1四半期末	増減	主な変動要因
資産	流動資産	25,355	24,614	▲740	現金及び預金▲1,253 受取手形及び売掛金▲1,752 たな卸資産+2,167
	有形固定資産	4,060	4,131	+71	有形固定資産+71
	無形固定資産	139	131	▲7	出資金▲117
	投資その他	10,794	10,604	▲189	繰延税金資産▲70
総資産合計		40,348	39,482	▲866	
負債	流動負債	11,426	10,577	▲849	支払手形及び買掛金▲296 未払法人税等▲558 未払金▲97
	固定負債	2,754	2,682	▲72	賞与引当金▲322 その他+480
純資産合計		26,167	26,222	+54	当期純利益+101 その他投資有価証券評価差額金+144 配当金▲167
自己資本比率(%)		64.9	66.4	+1.6	
D/E レシオ(倍)		0.09	0.09	-	
1株当たり純資産(円 銭)		624.23	625.55	+1.32	



株主還元 配当金



平成27年3月期 通期業績予想

(百万円)・	平成26年3月期 通期実績	平成27年3月期 業績予想	前期比増加率
売上高	32,073	32,000	▲ 0.2%
営業利益	2,249	1,900	▲ 15.5%
経常利益	1,982	1,700	▲ 14.2%
当期純利益	888	1,100	+23.9%
1株当たり 当期純利益	円 銭 21.18	円 銭 26.24	円 銭 +5.06

【売上高】

(増加要因)

- ▶ アスファルトプラント関連海外事業
(中国・ASEAN)環境関連事業

(減少要因)

- ▶ メンテナンスサービス関連事業(消費
税増税前の駆け込み需要の反落)

【営業利益】

(増加要因)

- ▶ 海外事業の売上高増加
- ▶ 環境関連事業の売上高増加

(減少要因)

- ▶ メンテナンスサービスの売上高減少
- ▶ コスト増加(材料費、外注費・運賃)

【当期純利益】

(増加要因)

- ▶ 税金コストの減少

平成27年3月期 セグメント別業績予想

(単位:百万円)

	平成25年3月期			平成26年3月期			平成27年3月期(予想)		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
アスファルトプラント 関連事業	15,054	1,492	9.9%	17,258	2,125	12.3%	17,300	1,950	11.3%
コンクリートプラント 関連事業	5,889	317	5.4%	8,577	678	7.9%	8,200	600	7.3%
環境及び搬送 関連事業	2,085	250	12.0%	1,944	166	8.5%	2,700	250	9.3%
その他事業	4,058	59	1.5%	4,292	388	9.0%	3,800	350	9.2%
全社費用	-	▲ 933	-	-	▲ 1,109	-	-	▲ 1,250	-
合計	27,087	1,186	4.4%	32,073	2,249	7.0%	32,000	1,900	5.9%

1株当たり配当金	中間	3.00 円	中間	3.00 円	中間	4.00 円
	期末	4.00 円	期末	4.00 円	期末	5.00 円
	年間	7.00 円	年間	7.00 円	年間	9.00 円

減価償却費	389百万円	392百万円	406百万円
設備投資額(注)	300百万円	811百万円	400百万円
為替レート(US\$)	94.01円	102.88円	102.88円
為替レート(EUR)	120.66円	141.56円	141.56円

(注)有形固定資産及び無形固定資産の増加額

海外事業の現況



日工の製品は日本だけでなく、世界中で使われており、海外拠点、パートナー企業も多く存在します。



Benninghoven GmbH(出資会社)

ドイツを中心にEU等に躍進。
EUのアスファルトプラントTOPメーカー。



山推楚天工程机械有限公司(合併会社)

コンクリートポンプ車、ミキサー車などの車両、機械の製造販売拠点



日工(上海)工程机械有限公司

アスファルトプラント、リサイクルプラント、
合材サイロ、コンクリートプラントの
製造販売拠点



海外営業部 台北支店

多くのお客様を持つ台湾の
販売・サービスの拠点



日工(上海)工程机械有限公司

・売上高:69百万円
(平成26年1月~3月)
・出資比率:100%



Benninghoven GmbH(出資会社)

・売上高:2,646百万円
(平成25年7月~平成25年9月)
・出資比率:30.0%



山推楚天工程机械有限公司(合併会社)

・売上高:950百万円
(平成26年1月~3月)
・出資比率:18.2%



台北支店

・売上高:5百万円
(平成26年4月~平成26年6月)

連結子会社の現況



▶ 日工(上海)工程机械有限公司

製造販売の拠点として現地法人を設置

| アスファルトプラント | リサイクルプラント | 合材サイロ |
| コンクリートプラント |



▶ 日工電子工業株式会社

プラント制御機器の製作で培った技術をあらゆる産業に

| アスファルトプラント、コンクリートプラント操作盤 | 水分計 |
| 動力盤 | 監視システム |



▶ 日工マシナリー株式会社

水門、防水板で暮らしの安全を守る

| 水門 | 建設機械部品 | 防水板 |



▶ トンボ工業株式会社

海外マーケットでも高い評価のトンボ印ショベル、スコップ

| ショベル | スコップ | 土農工具 | 小型コンクリートミキサ |
| モルタルミキサ | ガーデニング用品 |



▶ 日工セック株式会社

建設作業の安全性と効率化を実現

| パイプサポート | パイプ枠組足場 | 足場整備機械 |
| 鋼板製道板 | レンタル、リース |

本社全景



▶ 株式会社前川工業所



「壊さないと始まらない。壊すことから始めます。」破砕機、振動篩の専門メーカー

| 各種破砕機 | 篩分け機 | 破砕プラント |



▶ リフォームショップ絆

(旧工業産株式会社)

健康で安全な暮らし...兵庫県明石市、神戸市を中心に、リフォームとそのサービスを提供

| リフォーム業 | 人材派遣 | 保険代理店業 | 宅地建物取引業 |



当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。

当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、当資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、当資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更する事もありますので、ご了承ください。